



紹介者  
加工技術グループ 小野寺学 さん

▼どんな会社ですか  
カメラや自動車などのプラスチック部品を金型で製造（射出成形）している会社です。金型の製作から射出成形加工までを一貫して行っています。作られる製品には、米粒よりも小さいものもあるんですよ。

▼この仕事の魅力は  
モノ作りが好きなので、部品が金型になり、そこからできる製品が形になっていく姿には達成感を感じます。この仕事をすることで、物の見方が変わりました。

▼今後の展望は  
お客さまの「安くてイイもの」というニーズに応えた製品を提供し、知識と経験を兼ね備えた職人集団を目指していきたいですね。

## まちの企業探検隊 ⑳

# (株)M・D・エンジニアリング

企業人による会社紹介

所在地 田頭21-53-21  
 資本金 300万円  
 代表者 田村 誠  
 設立 平成9年2月  
 従業員数 17人  
 電話番号 ☎75-0772  
 事業内容 精密金型・部品などの設計、製作、販売、射出成形品の販売  
 主な取引先(順不同) ㈱ニュートン、㈱マイクロトップ、アルプス電気㈱など

▼どんな仕事をしていますか

直径1mmもないワイヤー線を、1000分の1mm単位で部品加工をしています。また、加工技術グループの進捗状況の管理もしています。

▼仕事で心掛けていることは  
安全第一で仕事をするのはもちろん、納期を守り、お客さまが満足する品質の高い製品を完成させるため、一つ一つ部品を作り上げることです。

No. 18  
寺田野球スポーツ少年団

寺田野球スポーツ少年団は、昭和54年4月に活動を開始しました。今シーズンは、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会県予選（いわての牛乳杯）でベスト16に入りました。

現在は、小学校2年生から6年生まで23人が所属。キャッチボールやトスバッティングなどの基礎練習を行うほか、毎年市内外のチームを集めた「七時雨杯野球大会」を主催し、試合を通じて交流を深めています。

活動を通じて団員には、あいさつや道具を大切にすることも、一生懸命やることの大切さを伝えていきたいです。

■練習日時・場所  
 【4〜10月】 毎週月・火・木・金曜日、午後4時から6時まで、寺田小学校校庭（土日は練習試合など）  
 【11〜3月】 毎週火・木曜日、午後6時半から8時半まで、寺田小学校体育館

詳しくは、寺田野球スポーツ少年団指導者・遠藤明広（☎0901878310151）まで。



「明るく、元気な少年団」をモットーに活動している団員



11月13日のバット納めでは、育成会の人たちと試合を行いました

# わたりのスポーツ少年団

適切な運動と食事管理で冬太りを予防しましょう

◆冬の運動のポイント  
運動するときは、風を通しにくい服や手袋、帽子を着用しましょう。暑くなったら脱げるよう、重ね着がいいです。運動前には準備運動を十分にを行い、体を温めて始めます。運動後には整理体操をして、疲れを残さないようにします。また、寒いと、のどの渴きを感じにくくなる場合があります。のどが渴いたと感じた時には脱水が始まっている可能性があります。外出時には水やお茶を持参し、外出時と帰宅時には水分を補給し、のどの渴きがなくても、こまめに水分補給しましょう。

◆お薦めは「ウォーキング」  
1日1万歩以上歩くことと生活習慣病予防に効果的といわれますが、実際の1日平均歩数は、20歳以上の男性で7011歩、女性が5945歩です（平成20年度国民健康・栄養調査）。まず歩数計で1日の歩数を計り、普段の歩数より少し多く歩いてみましょう。

■歩数を増やすコツ  
歩数の目安は10分1000



冬には室内での運動も効果的です

歩。無理に外を歩かず、室内での足踏みも効果は同じです。①普段より少し早く歩く②買物のときは少し遠くに車を停める③整理整頓や拭き掃除でこまめに体を動かすなど、今の生活に少し運動をプラスしてみてください。

なお、体調が悪いときは運動を中止し、持病がある人は主治医に相談しましょう。

◆食事をしっかり取る  
冬の旬の食材は、体を温める効果があります。1日3食きちんと食べましょう。特に朝食を取ることで、体も温まった状態になります。運動と食事ですべてを温めて、冬を健康に過ごしましょう。

## 保健のひろば

☎・内線1151 市役所保健課

## 福社 NETWORK 環境のみらい

☎・内線1137 市役所市民課



処理費用は原因者負担。十分注意しましょう

## 介護のココロ

☎・内線1181 市地域包括支援センター

### ◆口の中（口腔）は元気の源です

口（口腔）は、食べる、話す、笑うなど、元気で楽しい生活を送るための大切な機能を持っています。しかし、高齢になると「歯の数の減少」「だ液の分泌が減る」「飲み込む機能が衰える」などの理由で口腔機能が低下します。食事をおいしく感じなくなるだけでなく、うまく話せなくなるなど、楽しい生活を送れず笑顔が減ってしまうこともあります。

### ■やってみよう口腔体操

次のような口腔体操を毎日行って、いつまでも元気に過ごしましょう。

- ①口を閉じたまま、頬をふくらませ（「う」たり、すぼめたりする。
- ②口を大きく開け、舌を出したり引っ込めたりする。
- ③舌を出して上下、左右に動かす。
- ④口を閉じて、口の中で舌を上下、左右に動かす。



介護に関する相談は、市地域包括支援センターで受け付けています。お気軽に問い合せください。

### ◆油漏れを防ぎましょう

毎年、油が水路などに流れたという通報が寄せられます。その多くが、給油中に電話がかかってきたなどの理由で、つい目を離れた際に発生しています。冬は灯油を使う機会が増えます。他人事とは思わず、次のことに注意しましょう。

- ①ホームタンクを固定し、必要に応じて防油堤を設置する（落雪がある所や、水路付近にホームタンクを設置するのは避けてください）。
- ②給油の時は、絶対にその場から離れない。給油後はバルブ栓をしっかりと閉める。
- ③除雪時にタンクや配管を破損しないよう、雪囲いや目印などを設ける。
- ④定期的に点検し、破損や異変には早期に対応する。河川を汚してしまうと、元の状態に戻すために多くの費用と時間がかかります。万が一、油漏れを発見した場合や油漏れを起こした場合は、市役所や消防署などに至急通報してください。